

男性育休取得促進アドバイザー派遣

男女ともに仕事と子育ての両立ができる職場づくりを目指して企業にアドバイザーを派遣しています。

NO.2 平井精密工業(株) 金属エッチング加工など



今までに2人の男性従業員が育児休業を取得しています。若い従業員も多く働く平井精密工業(株)では、男性育休制度の理解や取得促進のために、社労士より制度や助成金の手続について説明を受けました。「仕事が円滑に進むには従業員の家庭生活の充実があってこそ。出産・育児には男性も積極的に関わってほしい」と総務課長代理の片山さんは話しました。

問 総務課 男女共同参画推進室 63-1139

1/28

企業版ふるさと納税寄附金・感謝状贈呈式を開催しました

熊本市に本社があり、バッグや革小物の製造・販売を行う(株)コーエイより、企業版ふるさと納税の寄附がありました。松下 輝昭代表取締役は「地域社会への貢献のため寄附をさせていただいた。特に防災について重要と認識しており、今後、知見の共有などを通して何かの形で貢献していきたい」と話す。浅田市長は「競馬場跡地を活用した新しいまちづくりのために大切に使用したい」と、感謝状を贈りました。



100歳おめでとうございます!

さるわたり かずこ 猿渡 和子さん(大和区)

1月1日に100歳を迎えました。若い頃は保険外交員をしていました。習字が好きで、家には掛け軸が飾られています。いつも笑顔で過ごし、時々家族で集まり食事に出かけるのが楽しみ。好きな食べ物はうどんで、長寿の秘訣は、なんでも食べることで歩くことだそうです。「いつも子どもを気遣い、美味しいものを食べさせてくれました」とご家族が話していました。



100歳おめでとうございます!

いりえ きんこ 入江 欽子さん(大正町一丁目)

1月8日に100歳を迎えました。若い頃は熊本貯金支局に勤めていました。好きな食べ物は果物で、花の世話と、テレビでスポーツを観ることが好きです。長寿の秘訣は、なんでも食べることでみんながよくしてくれることだそうです。今でも「COTTON」でお手伝いしています。100年間生きてきて一番の思い出は「孫が生まれたこと」と話していました。



地域の活動掲示板

荒尾市ではさまざまな活動が行われています!

どんどや



1/13 万田地区協議会

万田地区協議会は、日本の伝統文化に親しみ、地区住民の親睦を深めるために「どんどや」を開催しました。高さ8mほどのやぐらを組み、地区住民から選ばれた年男・年女が点火すると、正月飾りなどとともに、激しく燃え上がりました。訪れた人たちは、火や煙に当たり、一年間の無病息災を祈りました。

ミニ門松づくり



12/22 中央地区協議会

中央地区協議会主催の「ミニ門松づくり」が中央区団地集会所で開催されました。地域住民ら約40人が参加し、竹や松・梅・ナンテンなどの材料を鉢に植え、彩りよく門松を仕上げました。完成したミニ門松はそれぞれ自宅に持ち帰り、新しい年を迎える準備を整えました。

1/12

令和7年荒尾市消防出初式
消防職・団員約300人が集う

消防団員の士気の高揚と、防災意識の普及・啓発のため、「令和7年荒尾市消防出初式」をゆめタウンシティモールE駐車場で開催しました。分列行進・車両パレード・通常点検が行われ、日頃の訓練の成果を披露し、5年ぶりに実施した放水玉落とし競技では、各分団、女性隊、消防署でタイムを競い合い、会場は大いに盛り上がりました。荒尾消防署による煙体験や消防車両展示も行いました。



12/18

ふもと窯 井上 泰秋先生が
熊本県近代文化功労者に

国指定伝統工芸品の小代焼を代表する陶芸家の井上 泰秋先生が、令和6年度熊本県近代文化功労者に選ばれたことを市長へ報告しました。優れた造形・釉薬の技術と、薪窯ならではの味わいのある作品を作り出したことが高く評価されました。井上先生は「小代焼窯元の会」の発足や、弟子の育成など、小代焼の発展にも大きく貢献し、現在も荒尾市から全国へ、文化の向上のために尽力しています。

